

## 2. 各製品施工要領

### ◆外装用羽目板

#### ① 下地施工

- ・ 柱または構造用合板の上に防水シートを張ってください。
- ・ 防水シートの継ぎ目と端部は防水テープ等で留めてください。特に開口部材と下地材との継ぎ目は、水が入らないようしっかりと防水テープ等で水養生を行ってください。
- ・ 防水シートの上に胴縁を施工してください。縦張りする場合は胴縁を 303 ～ 364mm 間隔で縦に施工し、横張りする場合は胴縁を 455mm 間隔で横に施工してください。
- ・ 縦張りの場合、胴縁には通気胴縁をご使用ください。また、胴縁に杉などの柔らかい樹種を使用した場合、釘の効きが悪くなる可能性がありますのでご注意ください。

#### ② 外装用羽目板の取り付け

- ・ 天然木のため、一枚ごとに色調や木柄が異なりますので、施工する前に仮並べして色柄のバランスを確認することをお勧めします。その際、商品に不具合がないかご確認の上、お使いください。
- ・ 構造用合板や胴縁の継ぎ目と製品の継ぎ目が重ならないようご注意ください。
- ・ 切削加工を行う場合は、切断面にタフの木用の補修液（別売り）を塗布してください。
- ・ 塗料や接着剤には、中性または弱酸性のものをご使用ください。
- ・ 施工後の水濡れによって材料が膨らむため、サッシの周り等は若干隙間をとって施工してください。
- ・ 釘の長さは約 35mm を推奨します。
- ・ 屋外で使用するためステンレス製の釘など、耐腐食性で錆びにくい釘をご使用ください。
- ・ 材の中央方向に向かって胴縁箇所へ釘を斜めに打ってください。

